

学校だより

1月号



〒六三九-0273 奈良県葛城市染野三二番地
発行者 當麻小学校 校長 岡島 眞寿美
電話 0745-481-2059
FAX 0745-481-7124
発行日 令和八年一月九日(金)

子どもたちの大きな飛躍を願って

校長 岡島 眞寿美

明けましておめでとうございます。穏やかな日差しの中に、時折身の引き締まるような寒気を感じる新年の幕開けとなりました。ふと窓の外に目を向けると、二上山が、澄んだ空気の中で凛とした姿を見せています。緑深き夏とはまた違い、木々が葉を落とし、山肌の力強さが際立つこの「冬もよう」の景色は、私たちに「冬の厳しさに耐え、次への力を蓄える大切さ」を教えてくれているようです。さて、七日に行われた始業式では、子どもたちに去年の秋にノーベル賞を受賞された坂口志文先生と北川進先生の夢への挑戦について話をしました。

毎年、世界に大きな貢献をした人々に贈られるノーベル賞。その受賞者の方々に共通しているのは、決して最初からすべてが上手くいったわけではありません。何百回という失敗、周囲からの反対、そして「本当にできるのだろうか」という不安。そんな冬のような厳しい時期を乗り越えられたのは、心の中に「どうしてもこれを成し遂げたい」という熱い夢の火が灯っていたからです。子どもたちには、「夢をもつことは、自分の中に道を作ること。たとえ今は小さな種であっても、あきらめずに挑戦し続けることで、それはいつか世界を照らす大きな光になる。失敗を恐れずに、まずは一步を踏み出してみよう。」という想いを伝えました。また、北川先生は、こんな素敵な言葉を子どもたちに向けて紹介されています。

「幸運は、準備された心の中にのみ宿る」

これは、偉大な科学者、パスツールの言葉です。「幸運」や「チャンス」は、誰にでも平等に降ってきます。でも、それをつかみ取れるのは、日頃から心を準備していた人だけだという意味です。「日々の学び」や「人との出会い」を大切に、感謝の気持ちをもってこつこつと続けることが「心の準備」になります。この三学期も、子どもたちが、自分の可能性を信じて、最後まで力強く歩んでいくことを期待しています。

今年度最後の学期にあたり、子どもたちが、『たのしく、いつも笑顔で、まっすぐに』歩んでいくことができるよう、また、それぞれに夢をもちその実現に向けてひたむきに努力していく子どもたちを育てていけるよう、取り組んでいきたいと考えております。そして、次年度に向け子どもたち一人ひとりが、自分なりに今年も大きな飛躍を遂げられたと実感できるように、職員一同チーム當麻として、一致団結して精一杯努めていきたいと思っております。

どうぞ本年も、本校教育にご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

封筒のリサイクル活動にご協力ください

封筒のリサイクル活動を行っています。窓付き封筒や古い封筒等がありましたら、お子様を通じて学校まで持ってきてください。ご協力お願いいたします。



當麻小学校ホームページ学校生活をのぞいてください。



「1月8日(木) 校内書初め大会」



1月8日(木)に、全校で書き初めをしました。1年2年は硬筆、3年～6年は、毛筆です。3年「うま年」4年「大きな社」5年「元日の空」6年「希望の年」です。子どもたちは、真剣に一文字一文字丁寧に心を込めて書いていました。



「12月9日(火) 4年 防災学習」

4年生の社会科で、防災学習を行いました。葛城市防災士会の皆様にお越しいただき、日頃の備えや避難所での生活について学習しました。また、身近なもので作ることができる防災グッズのワークショップ等を体験しました。防災に対する知識と意識を高めることができました。



防災バッグの中身を確認



身近な物でポンチョを作成